

## 板橋区における障がい者虐待の通報等受付状況

### 1 受付場所別の内訳

※ ( ) は、総件数から同一障がい者に係る通報等の重複分を除いた実件数

受付場所	令和元年度	令和 2 年度
虐待防止センター	18 (18)	13 (13)
福祉事務所 (3ヶ所)	13 (13)	1 (1)
健康福祉センター (5ヶ所)	4 (4)	0 (0)
障がい者福祉課/障がい政策課	13 (13)	8 (8)
予防対策課	0 (0)	0 (0)
その他 (警察等)	2 (2)	3 (3)
合 計	50 (50)	25 (25)

### 2 相談・通報・届出者の内訳

相談・通報・届出者	令和元年度	令和 2 年度
障がい者本人	14	7
家族・親族	5	2
近隣住民・知人	3	0
福祉サービス関係者	17	10
医療関係者	0	1
行政・教育機関	9	2
その他 (警察)・不明等	2	3
合 計	50	25

### 3 被虐待者の障がい別内訳

※ 通報時本人より申告のあった種別 (重複障がいは、それぞれに計上)

障がい	身体		知的		精神(発達含)		不明	
年度	R1	R2	R1	R2	R1	R2	R1	R2
人数	10	4	30	10	13	11	3	0

### 4 虐待者の内訳 (令和元年度 1 件追加分あり)

※ ( ) は、総件数から同一障がい者に係る通報等の重複分を除いた実件

虐待者	令和元年度		令和 2 年度	
	総件数 (実件数)	虐待認定 件数	総件数 (実件数)	虐待認定 件数
養護者	27 (27)	5	11 (11)	2
障害者福祉 施設従事者等	20 (20)	4	13 (13)	2
使用者	3 (3)	0	1 (1)	1
合 計	50 (50)	9	25 (25)	5

※令和 2 年度については 10 月末現在の件数となります。

## 5 虐待の事実が認められた事案（令和元年度）

NO	種別		被虐待者の年代	主 な 虐 待 内 容	状 況 ・ 対 応 等
9	障害者福祉施設従事者等	経済的虐待	40代	世話人が利用者の通帳を盗み、金銭を搾取した。	全額返済を確認。虐待防止委員会、第三者委員会設置。改善報告書受領。

令和元年度 1 件追加分

## 6 虐待の事実が認められた事案（令和2年度10月末現在）

NO	種別		被虐待者の年代	主 な 虐 待 内 容	状 況 ・ 対 応 等
1	養護者	身体的虐待	30代	行動障がいがある娘に対して、同居している母が介護中に太腿を叩いて痣を負わせた。	母の年齢、健康状況から、娘の介助が困難となつてきていると判断し、在宅生活の支援体制を見直し、合わせて施設入所の申込手続きを行った。
2	使用者	経済的虐待	40代	民間企業にて正社員として雇用されていたが、最低賃金未満の給与を支払われていた。	東京都労働局にて対応。是正されている。
3	養護者	性的虐待	10代	同居の父から性的暴行をうけた。	警察介入のもと、養護者との分離を行った。
4	障害者福祉施設従事者等	経済的虐待	60代	施設長が複数の利用者の金銭を搾取した。	全額返済を確認。虐待防止委員会設置。改善報告書受領。
5	障害者福祉施設従事者等	身体的虐待	20代	支援員が利用者を制止させる際に髪を掴む、足蹴りをしようとするなどの行為があった。	虐待防止委員会で再発防止の取組みの確認、厳重注意及び懲戒処分の対応等文書受領。

※網掛けは前回の報告以降に対応を行ったもの